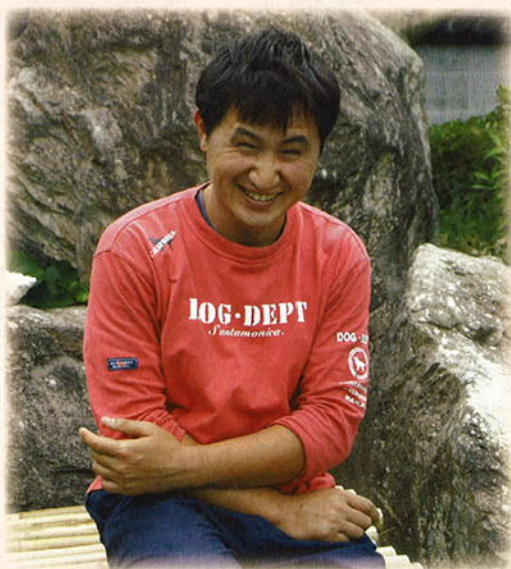


ようこそ わがまちへ



中村隆行さん（樋口・32歳）



自宅の納屋で網の手入れをする中村さん

埼玉県さいたま市出身で、鳥取漁協中山支所に所属し、素潜り漁を営んでいる中村隆行さんにお話を伺いました。

Q・大山町に住むようになったきっかけは何ですか。

中村 5年前、転職雑誌で「素潜り漁師募集」という記事を見て、面接を受け、合格し、こちらに住むことになりました。それまで漁の経験はなく、東京の飲食店で接客の仕事などをしていました。しかし、将来のことを考えたとき、この仕事で本当に良いのか疑問に思い、全国を自転車で周りながら、いろいろな仕事を体験しました。そのうち、自然と触れ合う仕事がしたいと思うようになりました。埼

玉県は周りに海がないので憧れもありましたし。

Q・まちの印象は？

中村 最初に来たときは少し殺風景だなと感じましたが、海と山どちらも見える景色が気に入っています。町内出身者で、一度都会に出て、またこちらに戻り、農業をしている同年代の方たちと仲良くさせてもらっています。目標をこの町で見つけてがんばっているの、いろいろと共感でき、楽しい仲間です。

Q・仕事にはすぐ慣れましたか？

中村 とんでもないです。最初はウエットスーツもまともに着られず、腰に重りを付けても、

全然潜ることができませんでした。体力には自信があったのですが、こちらの先輩漁師さんの体を見て全然鍛え方が違うなと思いました。短期間に8キロ痩せて、温泉館で倒れたことも。

3ヶ月で潜れるようになり、半年でやっと、一回の漁で、一箱（約10キロ）のサザエが獲れるように。一人前といえるまでは、3年かかりました。8mくらい潜って、約1〜2分くらい息を止めて漁をします。今は船を1隻手に入れることができたので、刺網漁の練習もしています。続けてこれたのは先輩漁師さんが常に気をかけてくれたからだと思います。感謝しています。

今月の税 町民税（3期分）
国民健康保険税（3期分）
納期限は10月31日（火）です



大山町広報 10月号 No.19

◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-2702
大山町ホームページ

<http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社



昨年11月3日の国際スキー場内

過ぎしやすい季節になりました。町内でも10月は行事が満載です。大山の紅葉は10月下旬から11月上旬が見ごろ。大山紅葉まつりもあります。カレンダーをご覧ください。ぜひ家族でお出かけください。

編集後記



古紙配合率100%
再生紙を使用しています。



この印刷物は
大豆インクを使用しております